

諸注意

セーリングセンターでの練習について

1. **練習可能期間は定めない**。それに伴い、練習に行く際は事前にセーリングセンターへ大学ごとに代表者の氏名と緊急連絡先、出艇人数、練習期間等を必ず連絡すること。
 - ・ただし、練習期間中に海上・陸上ともに事故があった場合は大会事務局まで速やかに連絡すること。
2. 和歌山セーリングセンターの利用は、原則として朝 9 時～17 時閉門であるため、時間を守って利用すること。
3. 毎回出艇申告、帰着申告を必ず行うこと。
 - ・セーリングセンター事務局に専用の用紙があるので**必ず記入すること**。
 - ・出艇料、施設使用料(**400 円/日**)は大学ごとにまとめて、セーリングセンターの事務所にて**必ず支払う**こと。(事務所は、新セーリングセンター2階へ移転しました。)
4. 道具をセーリングセンターに置く場合は、置き場を必ずセーリングセンタースタッフに確認すること。
 - ・各大学割り当てられた範囲内に道具をまとめ、強風の際に道具が飛ばないように抑えるため、必ずロープなどでしっかりラッシングすること。
 - ・ロープ類・道具の下に敷くシート類は各自で用意し、責任を持って管理すること。
 - ・強風が吹くと土嚢では道具が飛んでしまうため、**土嚢の使用を禁止する**。
5. セーリングセンターでの練習の際に、出した**ゴミは各自で責任を持って処分すること**。
 - ・建物の中への飲食物の持ち込みは禁ずる。
6. 海面の独占は一切認めない。
 - ・早い者勝ちではないので、各大学協力し合うこと。
 - ・出艇の際、スロープから向かって左側は船の航路のため、右側から出艇すること。
7. 道具の洗浄に、備え付けのホースを使ってもらって構わないが、使用後は必ず蛇口を閉め、ホースは巻き取り綺麗に整えること。
8. 浜の宮ビーチからの出艇は安全対策が整っている大学のみ認める。但し、その場合には、セーリングセンターは一切の責任を負わない。
9. 緊急連絡用として、各大学 2 名以上は携帯電話を海上へ持っていくこと。
 - ・アクアパック等の貸し出しは行わないため、各自で用意すること。
 - ・セーリングセンターの電話番号 (**073-448-0251**) を登録し、もし海上で緊急事態があった場合、早急に電話すること。
10. セーリングセンターが休みの日は出艇禁止とする。
11. その他、セーリングセンターの利用が初めてでわからない場合は、事務所にて確認をすること。

更衣室の利用について

1. ウェットスーツ等の着脱は更衣室でおこなうこと。(更衣室は、ディンギーハウス(旧運営棟)1階、クラブハウス(新運営棟)2階にあります)
 - ・濡れている人は旧運営棟のシャワー室を使用すること。
 - ・新セーリングセンターに入館の際には、潮気や水気、砂などをよく拭き取ること。
 - ・エレベーターの利用は控え、階段を利用すること。
2. 更衣室内のロッカーの荷物は置いたままで帰らないこと。(一日毎に中の物は処分します)
 - ・ロッカーの鍵を紛失した場合は、3000 円の紛失料を頂きます。
3. 更衣室内の洗濯機の利用は、有料です。利用者は事務所まで申し出ること。

駐車場について

1. 駐車場には限りがあるため、なるべく乗り合わせで来ること。
 - ・駐車場の場所は、セーリングセンタースタッフの指示に従い、指定された場所へ駐車すること。
 - ・大会中は、運営スタッフや関係者の駐車スペースを優先し、駐車すること。
2. 道具の積み下ろしをする車は、スタッフの指示に従い、ハーバー内に一時停車することを許可する。
 - ・但し、積み下ろしが終わり次第すぐに、駐車場へ車を移動させること。
3. 事故には十分注意すること。万一、事故が起こった場合は、大会事務局まで速やかに連絡すること。
4. 前入り練習期間、及びレース期間中も**路上駐車を禁止する**。路上駐車を見つけ次第、大学に対してペナルティを課す。(OB に対しても同様に対応する。)

その他

- ・バースは **2月20日(木)**に設置予定。隣の大学のスペースが空いているようであればその場所に置いてもいいが、基本的には自分の大学のスペース内に道具を置くこと。
- ・バースは大学のエントリー順にスロープに近い方から設置する。
- ・**2月18日(火)**よりセーリングセンターでの練習は団体メンバーのみに制限する。

表彰式、宴会について

今年度の表彰式は和歌山マリーナシティホテルで行う。

1. 未成年の飲酒、及び飲酒運転は固く禁ずる。
 - ・未成年者、ドライバーは区別をするため、表彰式受付時に名札を配布する。
 - ・表彰式の間は目に見える場所に名札をつけること。
2. 服装の規定は特にしないが、私服や正装等で表彰式に参加すること。
 - ・一目で大学がわかるよう、体育会の大学は正装、サークルの大学はチームで統一した服装着用が好ましい。(チームジャンパー等)
 - ・パジャマや部屋着のような服装(スウェット、ジャージ等)での参加は控えること。
 - ・ビーチサンダル、クロックスでのホテルへの出入りを禁ずる。
3. 宴会費は2月29日、3月1日のそれぞれレース終了後に大会事務局にて回収する。費用については1月中に改めて掲示する。
 - ・駐車場には限りがあるため、なるべく乗り合わせで来ること。
 - ・各大学の代表者は、応援組の表彰式への参加人数、車の台数を**1月28日(月)**までに大会事務局まで連絡をすること。その際に、未成年と20歳以上の人数を分けて明記すること。(未成年、ドライバーに関しては名前も明記すること。)
 - ・期日を過ぎた人数変更は認めない。
4. 着替える場所を用意していないので、各自着替えを完了した状態で表彰式に参加すること。

※尚、これらの内容は随時変更の可能性がある。